

記入例（個人が申請する場合）

被害者本人や認定鳥獣捕獲等事業者以外の捕獲業者が捕獲を行う場合、個人として申請してください。

第一号様式（第十条）

鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等許可申請書

令和〇年〇〇月〇〇日

千葉県知事 〇〇 〇〇様

会社等ではなく、申請者の住所を記入してください。

千葉市・市原市以外は、捕獲区域を管轄する地或振興事務所に申請してください。（ただし、学術目的の場合は知事）

申請者

住所 〇〇市〇〇 ×丁目×番地

氏名 千葉 太郎 ほか〇名

職業 会社員

生年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

電話番号 ×××-××××-××××

共同で申請する場合、代表者名の後に「ほか〇名」と記載し、申請者名簿を添付ください。

下記のとおり、鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の許可（及び従事者証の交付）を受けたいので、鳥獣の管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項（及び第8項）の規定により申請します。

上限は別表をご覧ください。

（）内の記載方法は、他に、農業被害の防止、生態系に係る被害の防止、特定計画に基づく数の調整（イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの場合）があります。

捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量	ハクビシン・アライグマ 各5頭 （申請者〇名の合計）
捕獲等又は採取等の目的	管理（生活被害の防止）
捕獲等又は採取等の期間	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで
捕獲等又は採取等の区域	〇〇市〇〇 ×丁目×番地 千葉 太郎宅 敷地内
捕獲等又は採取等の方法	箱わな、ライフル銃（銃腔内腔旋割合1/5以上1/2以下）
捕獲等又は採取等をした後の処置	殺処分後、焼却
学術研究を目的とする場合にあつては、研究の事項及び方法	
愛玩のための飼養を目的とする場合にあつては、現在同一世帯で飼養している鳥獣の種類別数量	
過去5年以内に愛玩のための飼養を目的として法第9条第1項の許可を受けたことがあるときは、当該許可に係る鳥獣の種類別数量	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号イからチまでに掲げる場所、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等又は採取等しようとする場合にあつては、その場所	〇〇鳥獣保護区を含む
狩猟免許を申請者（法人にあつては、捕獲等に従事する者）が現に受けている場合にあつては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日	わな免許 千葉県知事〇〇〇〇〇〇〇〇〇号 令和〇年〇〇月〇〇日交付
銃器を使用する場合は、銃砲所持許可証の番号及び交付年月日	
*調査者の意見及び職氏名	

または「許可日から〇ヶ月間」

捕獲区域図を添付

・銃器、手捕り以外は、捕獲器具の構造を示す図面を添付してください。
・銃器の記載方法は「銃器の記載方法」についてをご覧ください。

捕獲区域に、鳥獣保護区、公道、公共の公園・緑地等、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域等が含まれる場合に記入してください。
※鳥獣保護区、特定猟具使用禁止区域の位置は「鳥獣保護区等位置図」を千葉県ホームページでご確認ください。

共同で申請する場合は、「別紙のとおり」と記入し、申請者名簿に記入してください。

狩猟免許、銃砲所持許可証は、申請書に有効なものに限ります。

記入不要です。

銃器を使用する場合記入してください。

- ・捕獲数及び捕獲期間の上限については、「審査基準」別表（14ページ）をご覧ください。
- ・申請書添付書類の詳細については「申請書に添付する書類」をご覧ください。